



とうせいハーモニカクラブ



仲間と演奏できることが 何よりの楽しみ

ハーモニカ愛好者の皆さんが、演奏技術を学び、合奏するため、平成17年に結成された「とうせいハーモニカクラブ」。代表の安藤さんは、「仲間と演奏できることが一番楽しい」と語ります。

郷愁を感じさせるハーモニカの音色に魅せられたというメンバー7人は、毎年2曲のテーマを選び、「美しい音を奏でる」ことを目標に日々練習に励んでいます。今年のテーマ曲の一つは、古関裕而作曲の「土岐市民歌」で、クラブの指導をする加藤精吾さんがハーモニカ用に編曲したオリジナル曲。10月に予定されている発表会に向けて練習にも熱が入ります。また、自分たちの演奏が、地域のお役に立つならと、社会福祉協議会からのボランティアの依頼を受け、高齢者施設で演奏を披露する活動にも力を入れます。

「単純な楽器に見えて、美しい音色を出すのは意外と難しい。仲間と一緒に曲を創り上げるといやりがいと楽しさがある」と語るメンバーらの活動はこれからも続きます。



代表 安藤 謙 さん

活動内容

■ 練習会

毎月第1・3火曜 午前9時30分～午後0時30分
に土岐津公民館で開催

初めての方でも歓迎します。興味がある方、まずはご連絡ください。

☎ 4347 (代表 安藤さん)



加藤先生 (前列左から2人目) とメンバー